

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」の検証への協力をお願い

健康寿命を延伸するためには、健診等の保健事業、医療機関受診、介護予防等を一体的に実施していくことが重要です。現在、全国の自治体では「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組んでいます。より効果的に実施するために、保健事業の対象者の基準や実施方法の検証が必要とされています。

今回、「一体的実施」による保健事業が適切に実施可能かを確認したり、その効果を検証したりする目的から、厚生労働科学研究として「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」の効果検証のための研究」が実施されています。本研究は女子栄養大学研究倫理審査委員会および北海道大学病院長の承認を受けて実施されるものです。

当院もこの研究に参加することになりました。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

対象：愛知県蒲郡市、日進市、田原市、および神奈川県大和市、海老名市、伊勢原市において令和2年度～4年度に後期高齢者であった方

研究期間：令和5年6月～令和9年3月

研究目的・方法：本事業では国保の持つデータベースシステムから対象者データを抽出するツールを活用しています。このツールによる対象者抽出条件が適切であったかの検証のほか、市町村の保健事業への参加が、高齢者の健康状態、医療や介護に及ぼす影響などを分析します。

研究に用いる情報の種類： 特定健診の結果、医療機関が保険者に請求する医療費の明細（レセプト・データ）、介護給付の状況

外部への情報の提供方法： 個人が特定できないように匿名化した上で研究班に提供されます。

データの保管と廃棄： 当研究班へ提供された匿名化データは、少なくとも研究期間終了から10年を経過した日または結果の最終報告から3年を経過した日のいずれか遅い日まで

の期間、本研究の管理者が適切に保管し、その後復元不可能な状態で廃棄します。

研究組織（情報の取扱い者）：

【研究代表者】女子栄養大学 特任教授 津下一代

【研究事務局】女子栄養大学 特任教授 津下一代

【共同研究機関】

東京大学高齢社会総合研究機構未来ビジョン研究センター、大阪大学、国立長寿医療研究センター、神奈川県立保健福祉大学、北海道大学大学院歯学研究院、東京都健康長寿医療センター研究所、国民健康保険中央会

【当院の研究責任者】歯学研究院口腔健康科学分野高齢者歯科学教室 教授 渡邊 裕

研究情報提供について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき、対象者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開することが求められています。匿名化する前の段階で参加が不同意の場合、拒否の機会を保障することが必要とされております。

利益相反について

利益相反の状況については施設の委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

研究の資金源

令和5年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進及び効果検証のための研究（23AA2006）

お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。ただし、研究実施上、すでに個人が特定できない状態で解析の対象となった場合など、除外できない場合がございます。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

研究事務局：

女子栄養大学 津下一代研究室 （事務担当：壇上）

〒350-0288

埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

TEL & FAX 049-282-3717

e-mail : tsushita.kazuyo@eiyo.ac.jp

研究室 HP <https://ktsushita.com/>

研究室アドレス kenko@ktsushita.com